

オオタバコガ (tabacco budworm)

Helicoverpa armigera



写真1 オオタバコガの幼虫(体色は色々あります、左上は若齢幼虫)



写真2 アズキの花(左上)や莢を食害するオオタバコガの幼虫

発生生態

ガの仲間で、幼虫(写真1)がマメ科作物を初め、アブラナ科、ナス科野菜など多くの作物を加害します。成虫(写真は「野菜の病害虫」参照)は体長20mm程度、年3回発生し、蛹で越冬します。ダイズでは主に葉が、アズキでは莢、葉、花(写真2)が食害されます。近年、府内ではアズキの被害が増加しています。

防除対策

中齢以降の幼虫は、殺虫剤に対する感受性が低くなりますので、ほ場を観察し、若齢幼虫(写真1左上)の発見に努め、その発生を確認したら、速やかに捕殺またはオオタバコガに登録のある殺虫剤を散布します。